

シドニー日本クラブ
第 462 号

JCS
だより

8月号
2024



JCS年次総会は8月17日(土)です 盛況だったJCSフェイト

JCS日本語学校三校は三学期が始まりました
キラリと光る◎駒形江美さん
実証！インスタ便利術◎ペットボトルで除湿
Let'sアート◎日本人アーティストの作品紹介

理事会から

- 2024年7月定例理事会 7月3日7:00-9:00pm(ドカティセンター/zoom)
出席:野田領事、チョーカー、渡部、コストロ、松隈、リヒター、林、多田、マーン、斉藤、ホジュキンソン、阿部、関口。 欠席:水越、小柳
- 会員世帯数:346世帯(一般63世帯・学校283世帯)
- 次回理事会:8月7日(水)19:00よりドカティセンター(zoom併用)にて

◆2024年JCSフェイトについて

日時:7月13日(土)11~15時 場所:Auburn Picnic Area

理事集合時間:9:15am(会場の準備を始める)

参加理事:チョーカー、渡部、コストロ、リヒター、多田、林、阿部、マーン、斉藤、小柳、関口、松隈

○司会担当:マーン、斎藤、多田

○プログラム、出演者の担当:マーン、多田

出演グループ:JCS日本語学校シティ校ソーラン隊、JCSフラアロハ、大人チアダンスレインボー、Sydney Springs Cheerleading、Break塾、JCSシドニーソーラン踊り隊

○出店者:むすびや、Akipan、けんちゃんカレー、小柳+村上/学校保護者(たこ焼き/お好み焼き)、多田ジョゼフィン(雑貨)、石川繭子(古着、アクセサリー)、星野舞(フェイスクローラー/美容液)

○JCS関係出店内容の確認

・ソーセージズル、飲み物(炭酸飲料)担当:渡部、リヒター、松隈(セット\$5、ソーセージズル\$3.5、飲み物\$2.5)

・お菓子袋販売担当:コストロ、松隈(予算\$100\$2で販売)

・シティ校(金魚すくい、ヨーヨー、射的)、ダンス校(豚汁、パン)、エッジクリフ校(チョコバナナ、クレープ)

・親睦の会:お弁当やスイーツの販売、古本販売

○JCS関係アクティビティ内容の確認

紙芝居担当:親睦の会、玉入れ担当:ダンス校、綱引き担当:シティ校

◆総領事館からの連絡

○Visit Japan Web利用のご案内

デジタル庁は、2021年12月より、日本の入国手続き(検疫、入国審査(外国人のみ)及び税関申告)のオンラインサービスとして「Visit Japan Web」を運用しています。

「Visit Japan Web」を利用することで、日本人入国者は、税関申告の場面における「携帯品・別送品申告書(Customs Declaration)」の作成・提出について、「Visit Japan Web」で生成される2次元コード(QRコード)により行うことができ、税関申告手続きに要する時間を短縮することが可能となります。詳細は以下URL、

https://www.digital.go.jp/en/services/visit_japan_web-en

◆チャットウッド日本祭りについて

会場予約済み。ボランティアのヘルプ時間は去年と同じ。グラント申請をする。(担当:渡部/松隈)

◆忘年会に関して

11月10日(日)のランチで開催する。50~60人ほど。予算は\$45~\$60位を想定。(会場候補担当:斎藤)

◆その他

○ダーリングハーバーでの祭りがしばらく中止だったが、今年は5年ぶりに新しい会場で開催される。12月1日



(日)、Wentworth Park Sporting Complexを会場に、屋内イベントとして開催。JCSはこのイベントの後援団体なので、出店も含めて、運営にも携わってほしい。

◆学校からの報告

●シティ校:16クラス、生徒数220名、145世帯

6月8日の授業参観では、子ども達が頑張っている様子を保護者に見ていただきました。6月29日は、HSC日本語対策委員会から4名が来校し、保護者向けにNSW州教育制度に関して有益な情報説明・交流会を開催いたしました。今学期も無事終了し三学期からは、人数が多かったうさぎ組がイルカ組と2つに分かれ、きじ組がおおかみ組と分かれ、18クラス体制で授業をおこなっていきます。このお休み中に開催されるJCSフェイトでは、シティ校のソーラン隊のパフォーマンス披露、金魚すくい、ヨーヨーすくい、射的を担当。多くの生徒や保護者に遊びに来てほしいです。三学期は、小学部のスピーチ発表会や運動会もありこれまた生徒たちが盛り上がるイベントになるよう準備をしていきたいと思えます。

●ダンス校:11クラス、生徒数140名、93世帯

想定よりもずっと行事の多くなった二学期が終了しました。DoEからの監査訪問、HSCJC交流会、JAL紙ヒコーキ・航空教室(と同日に教員研修)、七夕…と運営役員の6月はてんでこ舞いでした。しかし、生徒、保護者からは非常に好意的なフィードバックが寄せられ、良い体験を提供できたと感じています。運営役員や係の交代、引継ぎが行われ、三学期からはまた新体制での運営となります。スクールホリデー中にはフェイトもありますし、調理実習、運動会などの大きな校内行事の増えてくる三学期は生徒たちにとっても楽しい思い出を作れる学期ですので、また盛り上げてゆきたいと思えます。

●エッジクリフ校:5クラス、生徒数59名、43世帯

二学期が6月末で終了し、7月27日までの3週間のスクールホリデーに入りました。三学期の始業日までに、先生方や運営委員が教材開発をはじめ、三学期の学校運営の準備を進めています。三学期はFCLSの視察もありますが、JALの紙ヒコーキ教室など新しいイベントを予定しているの、さらに楽しい学校づくりに励んでいきます。今年は、日本政府の支援や連邦政府からのグラントなど、予算的に余裕があるので、しっかりと学校運営に活用していきたいです。

盛況だったJCSフェイト

毎年恒例の「JCSフェイト」が、7月13日(土)にAuburn Community Picnic Areaで開催されました。

当日はお天気にも恵まれ、多くの参加者で会場は活気にあふれました。JCS本部をはじめ、日本語学校三校によるお店のほか、会員の方の出店や一般の店舗の出店など、バラエティーに富んだ食べ物、飲み物、古本、アクセサリー、雑貨、化粧品などが出そろい、金魚すくい、ヨーヨー、射的といった縁日もありました。エンターテインメントでは、JCSシドニーソーラン隊、フラアロハ、初参加のJCS

日本語学校City校ソーラン隊のパフォーマンスをはじめ、チアリーディング、ブレイクダンスなど、活気に満ちた演技が披露されました。親睦の会による紙芝居では多くのお子さんが集まってくれ、玉入れと綱引きでは熱の入った応援が繰り広げられました。

みなさん、充実した楽しい一日を過ごされたのではないのでしょうか。それでは、また来年のフェイトでお会いしましょう。



シドニー日本クラブの年次総会は、8月17日(土)に開催

日時:8月17日(土)15時~16時(予定)

場所:Dougherty Community Centre,
7 Victor Street, Chatswood

2024/25年度のJCS年次総会を、8月17日(土)に開催します。是非、会員のみなさまのご出席をお願い致します。

欠席される方には委任状の用意もあります。事前に提出をお願い致します。(委任状はサイトから)

総会資料は、JCSのサイトに掲載しますので、必ず目を通されるよう、お願い致します。



年次総会では、事業報告と事業計画(案)、決算報告と予算(案)の審議と承認を行います。

■年次総会式次第

- 第1号議案 2023/24年度事業報告
- 第2号議案 2023/24年度収支決算報告
- 第3号議案 2024/25年度事業計画(案)
- 第4号議案 2024/25年度予算(案)
- 質疑応答



お知らせ

グラウンド盆栽と生花展のご案内

今年は私がオーストラリアにて育て始め、また指導を始めた盆栽と生花の50年記念の節目で、その記念として、盆栽と生花展がシドニー王立植物園で

開かれます。

また私が立ち上げたシドニー盆栽会の25周年記念でもあり、いけばな古流松葉会グループは5周年と、3つのお祝いが重なり、このような素晴らしい会場で開催できることを名誉なことと身を引き締めて会員達と準備に励んでおります。是非、お越しくくださいますよう、ご案内いたします。

日時:9月13日(金)・14日(土)・15日(日)10時~4時

場所:ガーデンギャラリー(入口はMrs Macquaries Road。
NSW州立美術館の斜め前)

展覧会入場無料。

教育 デモンストラ シ ョ ン: 生花12pm~1pm、盆栽



1:30pm~2:30pm (各\$5承ります)

私の門外不出の大きな盆栽や、オーストラリアの木の盆栽、黒や赤松、真柏、満開の藤の花、姫りんご、また蕾の可愛いもみじの盆栽など、沢山の興味ある盆栽が展示されます。生花もオーストラリアの花材を美しく、大小とりどりに、古典の格式花から現代花まで展示されます。まるで日本にいるような錯覚に陥ることでしょう。どうぞお楽しみください。

Megumi Bennett

シドニー盆栽会創立者、顧問

生花古流松葉会会長

チャッツウッドの日本祭り 9月14日(土)に開催

毎年恒例のチャッツウッドの日本祭りは、今年も9月のスプリングフェアの時期に行われます。

出店・出演・ボランティア希望者は、JCS事務局までお申し込みください。

Email: jcs@japanclubofsydney.org

MATSURI JAPAN FESTIVAL IN CHATSWOOD 2024

Date & Time

Saturday
14th September 2024
from 11am to 6pm

Venue

Chatswood Mall



総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

1 能登半島地震に関する義援金受付

令和6年(2024年)1月1日に発生した石川県能登半島地方を震源とする地震(以下、「能登半島地震」)に関し、心温まる励ましのメッセージを頂き、心から御礼申し上げます。今回の能登半島地震で被災された方々を支援するための義援金について、日本政府としての受け入れ口座の情報を以下のとおりご案内いたします。

<https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/consul/20240125bokin.pdf>

2 領事情報

(1) 旅券、各種証明及び査証のオンライン申請と決済

旅券、各種証明及び査証(観光一次のみ)の申請はオンライン申請が利用できます。(査証以外は事前にオンライン在留届(ORRネット)への登録が必要です。)

オンライン申請をされた方に限り、手数料をクレジットカード及びデビットカードで支払うことが可能です。(査証の場合はクレジットカード及びデビットカードでの支払いのみ。)詳細は以下URL:

(旅券) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_online_passport_info.html

(各種証明) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_online_shomei.html

(査証) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_en/evisa_online_application.html

(2) 在外公館におけるマイナンバーカードの申請・交付

5月27日から在外公館における国外転出者用マイナンバーカードの申請・交付業務が開始されました。マイナンバーカードの申請対象者は、2015年10月5日以降に国外転出届を提出した日本国籍者(未成年者も含む)です。具体的な申請・交付方法等についての詳細は以下URL:

https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/my_number_card.html

(3) Visit Japan Web利用のご案内

デジタル庁は、日本の入国手続き(検疫、入国審査(外国人のみ)及び税関申告)のオンラインサービスとして「Visit Japan Web」を運用し、現在、同サービスは多くの入国者・帰国者に利用されています。

「Visit Japan Web」を利用することで、入国者(日本人)は、税関申告の場面における「携帯品・別送品申告書(Customs Declaration)」の作成・提出について、「Visit Japan Web」で生成される2次元コード(QRコード)により行うことができ、税関申告手続きに要する時間を短縮することが可能となります。詳細は以下URL:https://www.digital.go.jp/en/services/visit_japan_web-en

(4) 「DV被害者支援のための相談窓口」のお知らせ

当館は、当地でDV被害者等を支援する団体「Bonnie Support Service Ltd」と提携し、ドメスティック・バイオレンス(DV)で悩んでいる邦人のための相談窓口を開設しています。対象は、NSW州にお住まいの邦人女性(及び子供)で、相談者は、日本語によるサービスを受けることができます。DV被害でお悩みの方は、下記相談窓口までご相談ください(NSW州以外の地域にお住まいの方には、情報提供やお近くの相談機関のご紹介を行います。)詳細は以下URL:

<https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/consul/20230828dv.pdf>

(5) 在外選挙人名簿への登録

日本国外に居住する満18歳以上の日本人は、国外からの投票を通じて国政選挙に参加することができます。国外で投票するには、在外選挙人名簿への登録が必要ですので、まだ登録されていない方は、総領事館にて登録をお願いいたします。申請後、在外選挙人証を交付するまでに2か月程度を要します。お早めに在外選挙人名簿への登録手続きを行ってください。詳細は以下URL:

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/senkyo/index.html>

(6) 衆議院小選挙区の区割りの改訂等について

公職選挙法の一部を改正する法律(区割り改定法)が公布・施行されました。区割り改訂に伴い、在外選挙人証の小選挙区に変更が生じた方は、在外選挙人証の再交付申請を行ってください。詳細は以下URL:

https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/senkyo/shu_kuwari/shu_kuwari_4.html

https://www.soumu.go.jp/main_content/000847502.pdf

3 治安・安全情報

NSW州警察を騙る詐欺に注意

NSW州警察では、ザ・ロックス、バーウッド、パディントン、レッドファーン、リバプールなどの警察を騙る「ID成り済まし詐欺」が増加していることについて注意喚起しています。「ID成り済まし」とは、詐欺師がテクノロジーを使用して金融機関や政府機関など正規の電話番号から発信されているように見せかける詐欺の手口であり、具体的には、発信者がNSW州の警察官に成り済まし、受信者に未払いの罰金があることを告げ、さらに裁判沙汰にならないよう支払いを要求する手口です。

警察が、警察沙汰になることを防ぐために一般市民に電話で支払いを求めることは決してありません。このような電話を受けた場合には、取り次いだり情報提供したりせず、電話を切るようお願いいたします。

親睦の会 だより

会員
募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。遠足や野外活動も行っています。

JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

親睦の会役員

会長：林さゆり、副会長：ピアス康子、会計：加藤真理、事務局長：ピアス康子

ボランティア：朝比奈富美子、カーター洋子、斉藤なお子、竹内美佐子、橋本克子、ヨハンソン治子（五十音順）

■8月例会のご案内

【朗読で癒しのひと時を】と【年次総会】

朗読の会「声」のメンバーが、様々な文学作品を朗読によって表現します。読み手の声や語り方によって、その作品の印象も大きく変わる面白さも感じます。朗読を聴くことは、文章を目で追って読むのとは異なり、視覚の刺激が少ない分だけ気持ちを落ち着かせる効果もあるようです。心も癒やされ、ほっこりとした気分をご堪能いただければと思っています。お友達をお誘いになってお越しください。

朗読終了後には「年次総会」を開催します。

■日時：2024年8月10日(土)12:00～14:15

■会場：ドガティセンター

The Dougherty Community Centre
7 Victor Street, Chatswood

■会費：(緑茶・コーヒー・紅茶・ココア、会場費込)

5ドル：親睦の会会員

10ドル：親睦の会非会員(JCS会員)

15ドル：JCS非会員ビジター

■特製和食弁当15ドル：注文の個数もお知らせください。

■マイカップ：飲み物用としてご自分のカップをご持参ください。

■申込み〆切り：8月1日(木)A・B・Cグループの担当者までお申し込み下さい。



2024年7月13日(土)オーバン・ボタニックガーデン・ピクニック場にて。

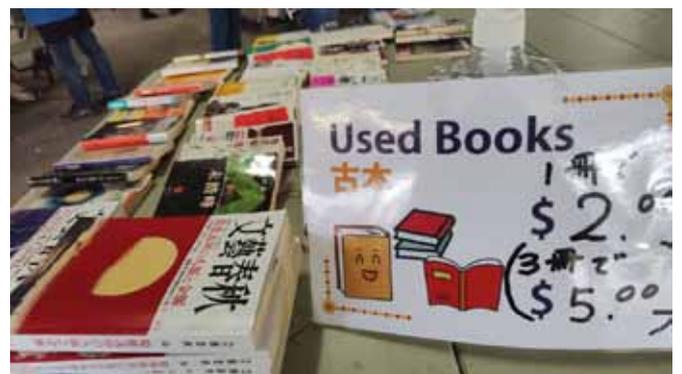
好天に恵まれたフェイト日和で、子供も大人も心が弾む幸せな時間を分かち合いました。



お弁当類・和菓子・飲み物等を親睦の会メンバーが和気あいあい、楽しく販売しました。

子供達がとても楽しみにしている「紙芝居」。今年も親睦の会で担当しました。

「おいしいものなあに?」「どっちだ?」見ている子供達も活発に参加して、大声をあげて発言してくれました。終わった後には、折り紙で折った物を一人一人にプレゼントしてあげると、「ありがとう!」と可愛らしい声でお礼を言ってくれました。



古本市もなかなか評判が良かったです。ご寄付くださった会員の皆さん、ありがとうございます。

【お知らせ】

■9月例会は9月14日にチャッツウッド街で日本の祭りを開催する予定です。出演する会員の皆さん、練習を頑張ってくださいね。楽しみにしています。

JCSのクラブライフ



シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。

練習日:毎週土曜日2時～3時

場所:Cammeray Public School(Palmer Street, Cammeray)

お問い合わせは、Email:jcs.soran@gmail.com まで。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



JCSフラアロハ・ハワイアングループ

JCS Hula Aloha Hawaiian Groupは、明るく楽しく美しく、生き生きと生きるをモットーに踊っています。

楽しく踊って元気になりませんか？

ご興味のある方、先ずはご連絡下さい。

見学歓迎。年齢は問いません。

練習日:毎週火曜日午前11時～12時30分

場所:Dougherty Community Centre, Chatswood

お問い合わせ:e-mail:jcshulaaloha@gmail.com Ayaまで



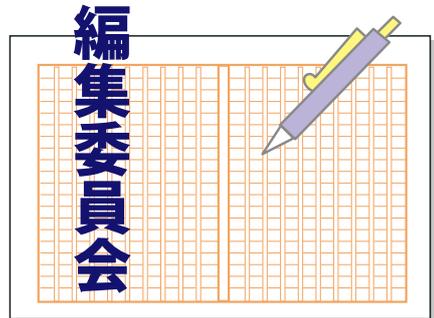
JCSソフトボール部

ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。2023年秋季大会2位、春季大会3位、2024年秋季大会2位。

JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール:adasada@hotmail.com または、

電話:0402-048-570 (ソフトボール部部长 さだのり 安達定儀)



編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。

また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール:k.murn@jcs.org.au (JCSだより編集長 マーン薫)



教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。

お問い合わせは、以下までお願いします。

メール:jcs@japanclubofsydney.org または、

電話:0421-776-052 (JCS事務局)

三学期はスピーチ発表会や運動会を開催

時の流れは本当に早いものであつという間に2学期も無事に終わることができました。2学期終盤には第10回を迎えた日本語学校合同研修会の実施、翌週にはHSC日本語対策委員会の方々をお招きしての懇談会も実施することができ、たくさんの参加者にとってそれぞれ学びの多いイベントとなったことと思います。また、冬休み中ではございましたがJCSフェイトではシティ校ソーラン隊として初参加させて頂き、演目のトップバッターとして精一杯踊ることができました。また射的、金魚すくい、ヨーヨー釣りの出店にはたくさんの方々にお立ち寄り頂き、楽しんでいただくことができたこと嬉しく思います。ありがとうございました！

3学期には小学部のスピーチ発表会や全校運動会が行われます。保護者、教員、委員の協力体制をとり安全に楽しく各イベントを実施できるよう力をあわせていきたいとおもいます。最後になりましたが嬉しいご報告です。白虎組のハリス徳仁さんがMinisters Awardを受賞、鳳凰組の加藤里桜さんがCommended賞を受賞されました！クラスメイトや上級生の頑張りが評価されたことが他の生徒たちにとっても今後の励みになることと思います。本当におめでとうございました。

クラス紹介 りす組



りす組は3歳から4歳の新生児16名が、一緒に日本語を学んでいます。入学当初は親御さんから離れることに大泣きしていた子どもたちですが、嬉しいことに今ではすっかり慣れ、笑顔で登校してくてくれるようになりました。少しずつお友達同士の関わりも増え、休憩の時間にはみんなで鬼ごっこやダルマさんがころんで仲良く遊んでいます。またりす組では鉛筆の正しい持ち方や姿勢から学び始め、歌を用いたひらがなの導入と運筆を中心に進めてきました。1、2学期でひらがな50音の紹介が終わったので、今後はプリントやゲームなどでひらがなの読みが身に付く様、繰り返し学習する予定です。

りす組の子ども達は日本語の手遊びや製作が大好き

で、その時間になるといつもキラキラとした意欲溢れる顔を見せてくれます。飛び出すロケットを作った時には、個性溢れる機体が出来上がり、皆んなで打ち上げ大会となりました。「5、4、3、2、1発射！」と声を合わせ、大盛り上がり。こういった経験が日本語学習への意欲につながると良いなと思っています。

りす組として残りあと半年になりますが、引き続き日本語を楽しいと思ってもらえるような授業を心がけていきたいです。
(担任:加藤ゆき)

クラス紹介 きりん組



早いもので本年度も三学期になり、きりん組Y2-Y5の13名も少しずつお姉さんお兄さんの顔つきになってき

たように感じられます。このクラスでは二年生上の教科書を学んでいます。二学期には「スイミー」を通して新しい語彙を一つ一つ学習したり、物の表現の仕方、主人公の気持ちの理解について学びました。毎週音読を宿題としていますが、音読を積み重ねることで内容の理解だけではなく、漢字や言葉の切れ目が流暢に読めるようになります。そうしていくうちに、それが日本語発話の滑らかさに繋がっていきます。

この国で生活をしていると、中々日本語を話す機会がないお子さまも多いかと思えます。年齢の若いうちから、間違えることに躊躇せず日本語を話す機会を増やしていきたいものです。JCSでの貴重な日本語環境を有意義に過ごせるよう、クラス内では日本語だけというルールを徹底しています。日本語学習は継続することで身に付きますので、週に一度この三時間をいかにきりん組に登校したいと思ってもらえかが大切になってくるかと思えます。楽しさを忘れず、残り約半年間も、素直で元気いっぱいいきりん組のみなさんと一緒に役立つ日本語や文化と一緒に勉強して行きたいと思えます。

(担任:石井絵理子)



JCS日本語学校ダングス校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 電話 0411-734-819 授業 毎週土曜日 / 9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com Web <http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html>

多忙だった2学期後半

2学期後半のイベント、CLS(Community Language of School)からの監査、これは前向きな訪問でした。HSCJC交流会ではメンバー4名が来校され、オーストラリアでの教育事情をお話し頂きました。質問を交えた情報交換会はとても和やかでした。JAL航空教室は前号でも報告した通り、大成功。最終日の七夕では、それぞれの短冊に願い

を込める子どもたちの姿が見られました。



クラス紹介 銀河組

今回のクラスインタビューはJAL航空教室の感想と、七夕の短冊に込めた願い事を紹介します。

航空教室に参加しての感想、わかったこと

ティファニー:航空教室は楽しかったです。理由は、飛行機のいろいろな場所を教えてもらったからです。びっくりしたのは、飛行機のつばさに燃料を入れることです。

かなめ:飛行機の乗り方や、飛行機がどのくらいの速さで飛ぶのかわかった。飛行機の運転は、キャプテンとアシスタントの二人ですることにもわかった。

せいと:飛行機の燃料が羽根にあることがわかった。プライズをもらったのでうれしかった。

けんじ:飛行機の重さは228トンで、長さは63m、速度は時速850kmだということがわかった。

ひさと:航空教室で一番おもしろかったことは、つばさの実験でした。ドライバーで小さいつばさにむかって風をあてて、つばさが浮いたのがとてもおもしろかったです。



かのん:エンジンのブレードが一枚約13,000,000円もすることは知らなかった。飛行機を操縦するのはとてもむずかしいので、パイロットはどれくらいのお給料をもらっているのだろうと考えていました。

みらい:私は燃料が羽根に入っていることがすごいと思いました。なぜなら、いつも燃料は車のうしろにあるけど飛行機はまんなかにあるからです。飛行機のチケットが高い理由は、飛行機の部品が高いからです。一つのエ

ンジンのブレードはA\$130,000です。そしてエンジンはブレードが16個あります。

みなと:どうやって飛行機が飛ぶのかを教えてくださいましたので、すごく勉強になりました。今度日本に行くときに、今日習ったことを考えながら飛行機に乗りたいと思います。

七夕願い事

ティファニー:絵を上手に書けるようになりたい

かなめ:サッカーが上手になりますように

せいと:漢字テストでもっといい点がとれますように

けんじ:足がはやくなりますように

ひさと:走るのがもっとはやくなりますように

かのん:ネットボールと水泳がうまくなりますように

みらい:水泳が上手くなりますように

みなと:飛行機の中で具合が悪くならない体になりたいです。



担任:スコットみゆき先生より

2024年度の銀河組は、男子6名女子3名、計9名(1名休学中)、現地校の学年はYr7とYr6の生徒達が在籍しているクラスです。小学校5年生の国語の教科書四分の三を一年かけて学習していきます。毎週の授業内容は、新出漢字の学習、教科書の音読、内容理解を中心に、漢字ゲームや教科書以外の文章を読んだり書いたりすることも取り入れています。漢字も教科書に出てくる文章もだんだん難しくなってきていますが、生徒達は毎週真剣に課題に取り組んでいます。2学期は母の日、授業参観、航空教室、七夕とイベントがたくさんあり、母の日は感謝状と折り紙でカーネーションを作りました。授業参観では、参観に来たお母さんチームと生徒チームに分かれて漢字神経衰弱ゲームをしました。航空教室では、JALの方から普段なかなか聞くことのできない貴重なお話を伺う機会にも恵まれました。3学期には生徒達がずっと楽しみにしている調理実習があります。銀河組では、2学期に学習した単元「カレーライス」にちなんで、カレーライスを作って試食する予定です。今年も半分が過ぎましたが、残りの半年も保護者の皆様、ダングス校諸先生方、役員の方からのご協力を賜りながら、楽しく実りある授業ができるよう尽力していく所存です。どうぞよろしくお祈りいたします。

(事務 根岸)



エッジクリフ校といえばクレープ！



今年のJCSフェイトは「ペコちゃんのほっぺもおちる美味しさ！」という看板を掲げて、毎年恒例のクレープとチョコバナナを提供しました。子供達に大人気のチョコバナナは嬉しいことに、あっという間に売り切れになってしまいました。クレープも大好評で、一口ほおばった子供が笑顔で「美味しい〜！」と言ってくれる姿を見て、やる気が数倍上がりました。

今年、エッジクリフ校の美味しい出店を食べるのを忘れてしまった方々は来年必ずお試しください。来年も美味しいものを提供できるよう頑張ります！

クラス紹介 つばき組

大人数であること、使用する教科書が二つあること、去年のクラスが三つのレベルに分かれていたこともあり、授業構成やクラス運営に少し混乱があった一学期でしたが、二学期はとても落ち着いた環境で学習を進めることができました。保護者ボランティアに加え、毎週レギュラーのアシスタントが入ることで生徒一人一人へのサポートが厚くなり、学習内容もそれぞれの教科書に沿ったものになりました。

毎週、上級生グループは六個、下級生グループは五個



の新出漢字を導入しています。下級生グループの漢字は、クラス全体で読みと意味を確認していますが、多くの生徒が「それ知ってる！」「見たことあるよ！」「教科書にこう書いてあるよ！」と手を挙げて答えてくれます。下級生グループから答えが出ないときは、上級生の出番です。教師は補足説明をするのみで、生徒たちが自主的に勉強しています。また、宿題では、その週の新出漢字を使って例文を書いてもらっているのですが、「弟とけんかした」「早く日本に行きたい」など普段の生活が見える文や、言葉遊びを取り入れた文など、読んでいて感心したり、クスツとしたりする文がたくさん書けています。後期は、新出漢字の導入に加え、今までに習った漢字の復習も始めることで、定着を図ります。

今学期のビッグプロジェクトとして、二年生の教科書からの「スイミー」がありました。「スイミー」は、下級生グループにとって、クラスでの学習は初めてですが、上級生グループには既習内容なので、つばき組では上級生による読み聞かせ活動をすることにしました。上級生グループは、お話のメッセージで何を伝えるべきか、どのように順番で読むか、また、クラフト作業の流れ、分担、必要な材料などを話し合いでまとめました。次の週には、上級生グループの指導のもと、下級生グループ全員で、海の中の生き物や岩、海藻などを作ったり、小さな魚を折り紙でたくさん折ったりしました。メインの登場人物は、上級生グループが手分けして作りました。そして、上級生が読み聞かせをしたあとは、完成したクラフトを使って、何が起こったか、登場人物たちがどんな気持ちだったかななどを話し合いながら、お話を再構築しました。最後に小さなお魚たちが大きな魚をかたどり、マグロを退散させる場面では、歓声が上がりました。

その後、上級生グループは三週にわたり、エッジクリフ校のすべてのクラスを順に訪れ、スイミーの読み聞かせをしました。どのクラスの生徒もストーリーに沿って魚などを動かしたりすることに興奮し、また、上級生の生徒との交流を楽しんでいました。

上級生がリーダーシップを発揮し、下級生のサポート



をしたり、また、逆に下級生から上級生が学ぶこともあったり、クラス全員で楽しく協力しながら学習を進めるというつばき組のスタイルができたように思います。

(担任:久保雅子)

Sydney Opera House

僕が23年前にオーストラリアに移住してきた理由は色々ありますが、その一つの理由がシドニーオペラハウスと言っても過言ではないです。予算の13倍の工事費となり、工期も大幅に長くなり、建設に14年かかったこのランドマークはシドニーのイメージをつくりあげたと言えます。この美しい建造物は僕がアーキテクトとしてシドニーに移住する大きな理由となりました。今では誰もが誇りを持つこの建築はFrank GehryのGuggenheim MuseumがBilbaoの街を変えたように、シドニーの世界での認識を根本的に変えたと言えるでしょう。そのランドマークを綺麗に維持し続けているシドニーも素晴らしい努力だと思えます。毎朝フェリーでその横を通って行くことは幸せです。



My Favorite Photo

NSW州立美術館の「アルフォンス・ミュシャ展」に行ってきました！

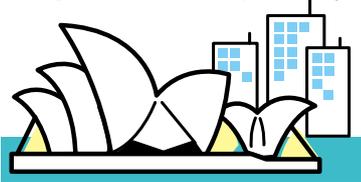
松隈事務局長、マーン本誌編集長、斎藤理事が、本誌6月号「Let'sアート」でも紹介されたNSW州立美術館の「アルフォンス・ミュシャ展」を鑑賞してきました。

当日の日本語ガイドを務めてくださったのは、浜田千恵さん。ミュシャがどんな人物だったか、どんな背景があって個々の作品が作られたのか、などいろいろなエピソードを交えながら、ミュシャとその作品の魅力をお話ししてくださいました。

ミュシャ展は9月22日まで開催しているので、ぜひ、お見逃しなく！



シドニースケッチ



オーストラリアン・テクノロジー・パーク

サウス・イヴリー (South Eveleigh) は、シドニー中心地から南に3キロ、シドニー空港から北に8キロにあります。イヴリー客車工場は、1888年にニューサウスウェールズ州政府鉄道によって旅客車両の車庫として建設され、1995年にオーストラリアン・テクノロジー・パークに生まれ変わりました。

サウス・イヴリーには、主にバイオテクノロジー企業などの新興ハイテク企業や、大学の研究から生まれた企業が入居しています。

先日、無料で使える屋外の卓球台やチェスがそこに



あるからと知り合いに誘われ、運動不足の私は重たい足をひきずりながら、卓球をしに行ってきました。こちらの方も変わっている！古い大きな客車工場跡に、クラシックを残しつつ新しいお店が融合、とても面白い空間だと思いました。

周りには色々なお店や流行りのアイスクリーム屋があり、The Grounds Coffee Roasteryがオープンすると書いてありました。これから、沢山の人が集まるのだと思います。



実証! インスタ便利術

気が付くとインスタを見ているという日々を過ごしていたら、私の苦手なお掃除の便利術に遭遇しました。アテンションスパンが8秒というインスタ世代の興味を引くだけあってキャッチーで分かりやすい。こんなに簡単な方法で実際に家がきれいになるのか?!と嬉しい一方で、不安も。とはいえ、情報過多な世の中を生き抜いてきたインスタ世代、情報精査はできているはず。人気の投稿は役に立つものに違いない!と強く信じ、掃除をはじめとした諸々の便利術を実証していきたいと思います。

第3回 ペットボトルで除湿

数カ月前、バスルームのシンク下のかび臭さが気になり始めました。メイン、エンスイート共に窓がなく、きちんと除湿できていないことが原因なのは明白。両方とも、ライトとファンがスイッチ一つで同時にオンオフされる仕組みだったので、エレクトリシャンに、より長く換気するため、スイッチを別々にできないか問い合わせました。皮肉なことに、窓がないバスルームでは、喚起のためにスイッチを一緒にしなければいけないというレギュレーションがあるそうです。検討の末、スイッチは一つにキープしながら、ライトが消された25分後までファンが稼働するというタイマーを設置していただきました。

バスルーム湿気問題に取り組み中、ペットボトルで除湿できるというなんともタイムリーな投稿に遭遇。理科の授業を思い出し、さっそく試してみました。

【手順】

①1.25リットルのペットボトルを用意(大きいほど良い)

②7分目まで水を入れ、凍らせる
③深みのあるプラスチックの容器の中にペットボトルを入れて放置

10時間でかなり水がたまりました。防水加工の紙ボウルでは10時間もたつとになってしまうため、プラスチックのボウルをお勧めします。

更に調べてみたところ、ペットボトルの代わりに保冷剤を使うとか、横で扇風機を回して冷風を起こすなど、様々な応用編がある様子。これだけで除湿とまではいかずとも、暑い夏には体感温度をまず下げて、クーラーの使用頻度を減らすなどして、電気代を節約するのは良いアイデア。電気代に悩まされる今日この頃、なるべく電気を使わず、除湿を心掛けたいものです。



スーパーの値札の謎

毎日、スーパーにお買い物に行きますが、とても気になることがあります。商品の値札なんですけど、例えば「2個7ドル」という値札があります。そこに小さく「1個3.5ドル」と書いてあるんです。(写真①) 足し算やかけ算のできない人に、「1個ならこの金額で、2個は倍のこの金額」と言ってるようなものですよ?

もっと分からないのは、わざわざ赤字でスペシャルと表記して、「2個6ドル/1個3ドル」と表示している値札です。(写真②) 1個3.5ドルが2個6ドルならお得な価格で



①



②



③



④

すが、どうも解せません。

一番分からないのは3個の場合で、「3個で5ドル」と表記して、下に小さく「1個なら1.66ドル」と書いてある値札です。(写真③) この場合、3倍すると3個4.98ドルで買えるので、「3個5ドル」より安くなってしまいます。現金なら5ドルですが、最近はカード払いが一般的なので、4.98ドルで買えるのですが、3個5ドルで売るのでしょいか?

笑っちゃうのが、「割引率0%で、\$79.99が、今なら\$79.99」の値札です。まあ、印刷ミスなんでしょうけれど、しっかり見て確認しないと、騙されそうな毎日です。

復活

手抜きの手抜き女王



古靴下とモップスリッパで気軽にお掃除

古くなったTシャツを四角に切って掃除に使うのは割と一般的に行われていると思いますが、「古靴下を掃除に使う」というのはあまり聞いたことがないですよ！

ある時ふと思いついて、傷んだ靴下の中に手を入れてダスター代わりに使ってみたら、意外とよかったです。小回りが利くので電化製品や置物なども簡単に拭くことができますし、靴下に手を入れたまま小物が持てるのも便利です！はたきに長めの靴下をかぶせれば手の届きにくい上の方の掃除も楽で、はたきも汚さずに済みます。

面積の広い床掃除に古靴下はさすがに無理ですが、床掃除にはモップスリッパというものがありました！スリッパの底面にマイクロファイバーが付いていて、履いて歩くだけで汚れを落とし、チリやほこりを吸着させるというものです。キッチンの床がぬれた時など、かがまずにさっと拭けて、汚れたら洗濯機に入れて洗えるのも便利です。

我が家のは日本に行った時ヨーカドーで買って来ました。シドニーではアマゾンで、Cleening Slippers/Mopping Slippersで注文できます。



外食日記



Surena

住所: 318 Pennant Hills Road, Carlingford NSW 2118

電話: 0451-600-113

予算: \$30

営業時間: 火水木 12:00-21:30, 金土日 12:00-22:00

雰囲気 8、料理 8、サービス 6



今月はCarlingfordにあるペルシア料理です。隣のイタリアンレストランが夕方5時開店だったこともあり、こちらに入りました。注文したのは、Baghali Polo Ba Garden (Slow cooked lamb neck with creamy tomato and capsicum sauce, served on a bed of saffron and broad beans and dill rice)(写真奥)と、Gheymeh Bademjan (Slow cooked diced lamb stew with split yellow peas, dried limes, tomatoes and fried eggplant with a serving of saffron rice)(写真手前2皿)です。接客する定員は多いのですが、注文してから20分以上経って料理が運ばれてきました。別のペルシア料理屋でも経験しましたが、やはりご飯の量が多いです。まず、Baghali Polo Ba Gardenですが、ラム肉は柔らかくて骨から肉がすぐに剥がれます。ご飯はソラマメが入っています。ハーブが効いていて少し漢方のような香りもしました。Gheymeh Bademjanは、ご飯とは別皿に茄子とラムの煮込みが盛られています。水気の少ないパラパラなご飯が喉に引っ掛かってくると、別皿はスープの位置づけで一息付けました。

総領事館からお願い(在留届の提出)

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館や総領事館等に「在留届」を提出することが義務付けられています。大規模な災害が発生した場合など、当館では、オーストラリアの関係当局に連絡を取って邦人の被害について確認をする一方、在留届を確認して該当地域にお住まいの方に、直接ご連絡して安否を確認することがあります。在留届は、このような災害時の安否確認にも使用いたしますので、届出内容に変更(住所や同居家族の変更等)が生じた場合には「変更届」を、帰国の際には「帰国届」をご提出いただくようお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

Let's アート

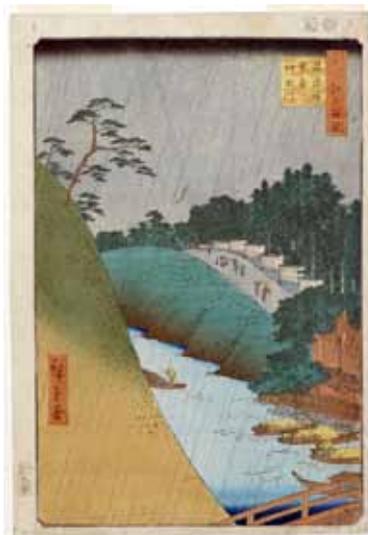
Art
Gallery
NSW

NSW州立美術館日本語ボランティア・ガイド便り

今回は、入場料のいらない常設展展示中のNSW州立美術館所蔵の日本人アーティスト作品をご紹介します。

Naala Badu(ナアラ・バドゥ北新館)には、草間彌生の「宇宙に咲く花」という作品がありますが、美術館のNaala Nura(ナアラ・ヌラ南本館)入ってすぐインフォメーションデスク手前を左の突き当りの奥の20世紀ギャラリーにも日本人作品が2つ展示されています。

一つは、歌川広重の浮世絵「昌平橋聖堂神田川1857年」で、メルボルンの女流アーティスト、イヴリン・サイムのリノカット版画「1931年The Yarra at Warrandyte」と並んで展示されています。



Ansei era 1854 - 60, Hiroshige Andō/ Utagawa

'Seidō and Kanda river from Shōhei bridge' from the series 'One hundred famous views of Edo' 1857, woodblock print; ink and colour on paper, 33.5 x 22.3 cm, Art Gallery of New South Wales, Bequest of Ryder Walter Griffiths Swinson 1968

この展示解説には、「日本の版画と印刷技術に対する認識は、1850年代にオーストラリアで見られたが、1880年代からさらに広まった。一部のアーティストは、木版画、エッチング、後のリノカット等の絵画、イラスト、印刷媒体に日本の美学を取り入れ始めた。特に魅力的だったのは、非対称性、圧縮された絵画空間、切り抜き、日常生活からの主題の強調など、日本の版画に見られる構成上の工夫だった」とあります。なんだか日本

人としてうれしくなりませんか？

もう一つは、京都生まれの日本画家、甲斐莊楠音(かいのしょう・ただおと)の「1928年見返り美人」です。難しい名前ですが、2021年、東京国立近代美術館の「あやしい絵展」で話題になり、昨年は、京都国立近代美術館で大回顧展も開かれています。文化庁広報誌には、「西洋美術と日本美術を融合させ、美術界と映画界を股にかけたアーティストで、彼が境界を軽々と超えることができたのは、歌舞伎を愛し、演じることや扮装することを好んだ人であり、幼少から



Shōwa period 1926 - 88 Kainoshō Tadaoto 'Beauty looking back' c1928, hanging scroll; ink, colour and gilt on paper, 60.3 x 39.5 cm, Art Gallery of New South Wales, purchased 1991 © Kainoshō Tadaoto, image © Art Gallery of New South Wales

女装に親しみ、舞台上の女性を演じることに興味を抱いていた…」という記述があります。

この作品の展示場には、1920年代のオーストラリアの女流アーティスト作品や女性をモデルにした作品が共に展示され、解説には、「女性がモダニズムを作る」とあります。20世紀ギャラリーの中で、これら2つの日本人作品は、異彩を放っています。

常設展の展示は予告なく変えられるので、サイトで展示作品の確認をして頂くか、是非早めに鑑賞にいらして頂ければ幸いです。

常設展の日本語ツアーは、毎週催行されています。そのほか、2つの特別展「2024アーチボルド賞展 (Archibald Prize)」と「アルフォンズ・ミュシャ展 (Alphonse Mucha : Spirit of Art Nouveau)」が以下の詳細にて開催中。8月中は日本語ツアーも行われています。展覧会をより一層楽しんで頂くためにも日本語ツアーに是非奮ってご参加下さい。

(NSW州立美術館日本語ボランティアガイド: 鴨粕弘美)

●アーチボルド賞展 開催中、2024年9月8日まで。

Naala Nura (南本館) 地下2階、チケット: \$18-\$25

*無料日本語ツアー: 会期中の土曜日(8月3・10・17日)

ツアー時間: 午前10時半から約1時間。無料。参加方法: 入場券要。

予約不要。集合場所: 地下2階展覧会入り口

●アルフォンズ・ミュシャ展 開催中、2024年9月22日まで。

Naala Badu (北新館) 地下2階、チケット: \$18-\$35

*無料日本語ツアー: 会期中の日曜日(8月4・11・18・25日, 9月1・8日)

ツアー時間: 午前10時半から約1時間。無料。参加方法: 入場券要。

予約不要。集合場所: 地下2階展覧会入り口

●ハイライトツアー

・Naala Badu (北新館) 開始時間: 毎週日曜日13:00、

集合場所: エントランス/パビリオン

・Naala Nura (南本館) 開始時間: 毎週金曜日11:00、

集合場所: インフォメーションデスク付近

※いずれもツアー時間は約45分、無料、予約不要です。直前に変更等の可能性もありますので、美術館のウェブサイトをご確認の上ご参加下さい。皆様のご来館をお待ちしています。

Art Gallery of New South Wales

Art Gallery Road, The Domain 2000 Phone: (02) 9225-1700

毎日10am~5pm. 水曜のみ9時まで(アート・アフターアワー)

Web: www.artgallery.nsw.gov.au

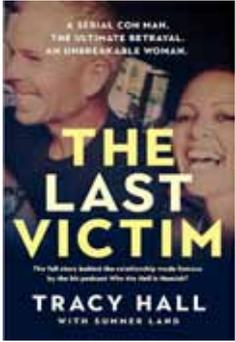
ニューサウスウェールズ州立美術館。常設展入場無料。

本連載は美術館の日本語ボランティアガイドが担当。

件名「Japanese Tour」で、Eメールでの日本語での問い合わせ可。

Email: volunteerg@ag.nsw.gov.au

書籍

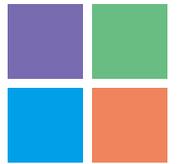


The Last Victim
著者: Tracy Hall
発行: Hacette Australia
★★★★★

デーティングアプリで出会い、2年ほど交際したHamish McLarenに31万7,000ドルを横領された40代のシングルマザー、Tracy Hallによる著書。他の被害者を含めたHamishの詐欺総額は推定7,000万ドルに及び、彼の詐欺にまつわるThe Australianのポッドキャスト、Who the Hell is Hamish?は人気ポッドキャストの一つ。彼女のようなビジネスでいくつもの成功をおさめているキャリアウーマンを含めて、詐欺はどこにでも起こりうるということを感じさせてくれると同時に、感情的にも金銭的にも大きな損害を受けた裏切りの後、どのようにして立ち直ることができたのかを共有してくれる。Hamishの詐欺に焦点をあてたポッドキャストも是非合わせてチェックしてみてください。

★5つ星評価

JCS アートレビュー



書籍

2~3年前から私は「スピリチュアル」にハマっている。いや、自分の人生でずっと探し求めていた観方、考え方、感じ方によろやく出会えたというべきか。みなさんはスピリチュアルと聞くと何だか怪しい、いかかわしい、不思議ちゃん?みたいと思うだろうか?

私もかつてはそうだった。2年半前に並木良和さんのYouTube動画に偶然出会って、その後彼の著書を数冊読むまでは。本書は、彼の20冊以上出版されている著書の中でも「最適化」つまり、私たち一人ひとりにとっての、「最高の自分」「理想の状態」を創造していく「最適化」への指南書のような内容になっている。スピリチュアル界隈ではかつて「引き寄せの法則」が流行ったこともあるが、並木良和さんの説く「最適化」とは、いわゆる「引き寄せ」とは似て非なるものであることが、本書を読めばわかる。地球が加速度的に激変しようとしている今、自分にとっての真の幸福、希望とは何かを追及したい人には是非手に取って欲しい一冊。



「最適化」の世界
著者: 並木良和
発行: きづな出版 2021年初版
★★★★★



Hit Me Hard and Soft
Billie Eilish
★★★★☆

2015年に14歳でデビューしたBillie Eilishの3作目のアルバム。独特のスタイルの彼女の音楽は実の兄のプロデューサーからOcean Eyesがファーストシングルとしてヒットし、その後のファーストアルバムはビルボードで1位となった。彼女の歌は囁くような歌い方だが幅広いレンジを持ち、その声はすぐに誰か分かるような特徴を持つ。様々な曲調を持つこのアルバムだが、The Greatestは深みと悲しみを持つ名曲。アルバムの最後のBlueはポップでありながら途中でメロニーになるシングルで世界的にヒットしている。そしてChihiroはスタジオジブリの千と千尋の神隠しから影響を受けた曲でその主人公の名前が曲名になっている。あの映画の不思議な世界がBillie Eilishの感覚で表現されている。アルバム自体もビルボードで初登場2位、UKのチャートでは初登場1位となっている。彼女のさらなる進化が伝わる。

音楽



【第249回】 World Doomsday Clock

広島と長崎に相次いで、悍ましい原子爆弾(以下“原爆”と表記)が投下された1945年の夏から、79年の歳月が経過し新たな祈りの日が巡って来ました。被爆後更に纏わり付く死の灰を含んだ、『黒い雨』に打たれた多くの方が既に泉下の人となられ、惨禍の記憶の継承も難しくなると危惧されます。原爆被害を風化させまいとする記念館及び各種施設が増え、展示等を通じ凄惨な状況を追体験出来るとしても、矢張り作りもの証言では真味に欠けます。実生活に於いても、平和に邁進すべき被爆国が有ろう事か軍事同盟に汲々とし、身近な所で原子力潜水艦建造が決まる等々、平和に逆行する取り組みが気掛かりでなりません。

過去一世紀に起こった2回の世界大戦を経験し、その最終局面で投下された2発の原爆による凄惨な破壊を目の当たりにしながら、未だ懲りずに“nuclear deterrent power(核抑止力)”を建前とする等、有り体に言えば到底正気の沙汰とは思えません。核戦争の実態は、勝利者等覚束ない地球環境その物を破壊だけの蛮行。核戦争での勝利は、不毛なだけの“nuclear weapons power”の過信に過ぎません。しかも現在継続中のウクライナとロシアの戦争に於いても、抑止という名の核兵器による脅しが幅を利かせています。紛争に至っていないものの、核兵器を所持する危険地域が他にも存在しています。

第二次大戦後核兵器を非人道的兵器として、開発を戒

めるところか逆に日本の惨状を逆撫できるように、先ず戦勝国間で一気に開発競争が始まり冷戦状態に突入。想定以上に急浮上した危うい世界状況を視覚化する為に、原爆投下から2年が経過した1947年に誕生したのが『世界終末時計(World Doomsday Clock)』(以下WDCと表記)。但しWDCは、時計と呼称されていても発条(ぜんまい)等の動力類を一切持たず、手動で世界が終焉する迄の残り時間のみを示す、敢えて時代に逆行する至極単純な代物です。表示するのは、午前0時に見立てた終末迄の残り時間のみ。因みに2024年の残り時間は、年初から7月15日迄変わらず11時58分30秒を保ったままで、終末迄の残り時間が1分30秒と表示されています。

WDCの原器が存在するのは、こちらも全く意外な『Bulletin of the Atomic Scientists』という科学雑誌の表紙で、発行者も特異な『Atomic Scientists of Chicago』と名乗る、シカゴ大学の原子力科学者を核としたグループです。彼等の担った役割は、原爆製造に取り組んだアメリカの『マンハッタン計画』で、計画全体を指揮したロバート・オッペンハイマーの、右腕ともいえる重要な役割でした。自らが原爆製造の実務を担ったと認識したシカゴグループは、莫大なエネルギーに加え長期に渡る放射能汚染を残す大量殺戮兵器の実態を見極め、一部のメンバーが無警告投下に反対するレポートを、使用2カ月前に陸軍長官に連名で提出していました。譲れない提案を反故にされたシカゴグループは、戦後直ちに上記科学者並びに技術者を結集し、活動の視覚的シンボルとして誕生させたのがWDCでした。因みにWDCが0時に最も近づいたのが昨年で、ロシアの核兵器使用への懸念から90秒迄接近。

日本にも原爆投下に関する時計が、『広島平和記念資料館』に設置されています。こちらの主たる役割は、広島に於ける原爆投下からの経過時間の表示と、その間に各国で実施された実験の記録です。中央が歯車仕掛けの自滅装置で、自滅を止める手立ては只平和のみ。



オージーMBLドラフト1位指名

大谷翔平選手の活躍で日本でも人気のMBL(メジャーリーグ)ですが、今年のドラフトで全体1位指名を受けたのが、オーストラリア人のトラビス・バザーナ(Travis Bazzana)選手です。

2018年から2021年まで豪州プロ野球リーグのシドニー・ブルーソックスでプレーしていましたが、



2022年に米国のオレゴン州立大学に進学、そしてMBLでの指名。オージー選手で初の快挙！WBCやロス五輪での活躍も期待されます。(ぴか)

会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、kenerit@gmail.comです。よろしくお願ひします。(ぴか)

メラリと光る

あの人・この人

人物紹介 第101回



駒形江美さん

フォトグラファー

駒形江美さんは、2006年にシドニーに移住された、フォトグラファーです。

父親からカメラをもらって中学で写真部で活動。大学でも写真部の部長として他大学と積極的に交流をして写真展を企画。大学卒業後には社員フォトグラファーとして就職し、物撮りなどをメインに撮影。そしてグラフィックデザイン会社に転職後2001年独立。様々な分野で活動されています。

広告、取材、企業イメージ撮影などからファミリーフォト、ポートレート、新婚旅行、シドニー旅行記念撮影など、幅広く対応しており、素敵な写真を撮り続けています。

東京・京都・大阪で個展を開催したことがあり、いつかシドニーでも個展を開きたいということです。

実際その写真はシドニーの素晴らしいロケーションでの絵になるものが多く、幸せな顔のカップルがそのシドニーでのメモリーを刻んでいく役割を続けてきています。日本人カップルのハッピーな写真が彼女のウェブサイトで数限られなく見れます。オペラハウスからハーバーブリッジ、ロックスからビーチなどのバックグラウンドの写真は全て絵になります。

最近は日本企業のクライアントも多いということで、企業ウェブサイト用の撮影、商品撮影、取材撮影なども積極的に受けているということです。

僕がそんな彼女に実際に知り合ったのは20年ほど前。会社の友人だったローカルの旦那が巡り会った江美さんは笑顔が絶えない人で、二人の結婚式にも呼ばれ、幸せなカップルが生まれました。

その数年後、二人の間にできた息子、ケンもシドニー生まれですが、日本語もネイティブで今はスポーツや勉強に励んでいます。

その三人は2014年に日本に長期滞在し、奈良での生活を2年楽しみました。そこでは日本的な生活を堪能し、ファミリーとして忘れられない経験を得たようです。

日本とオーストラリアとの交流もコロナ後に次第に増え、オーストラリアへの観光客も増えている中、江美さんの今後の活躍も期待されます。ますます笑顔のカップルやファミリー、企業も増えていくことでしょう。

Website : lapindesign.net

Instagram : [instagram.com/lapindesign_photography](https://www.instagram.com/lapindesign_photography)

(聞きて:Jun)





仏教語からできた 日本語 その216

渡部重信
sydneyhongwanji@gmail.com
浄土真宗本願寺派[西本願寺]
オーストラリア開教事務所長



法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 200

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

合掌(がっしょう)

六世紀に仏教とともに伝わり日本の文化に広く浸透していった行儀の一つに、手を合わせて頭を下げ敬いの姿勢をとる「合掌」である。毎回、私の記事の最後に名前の前に書いてありますが、お寺さん、或いはそれ以外の方でも手紙の文末にこの様に書いて締めくくる方も多々いらっしゃいます。

合掌して「ナマステ」と言うのは、ごく普通に交わされるインドの挨拶として有名です。「ナマス」は頭を下げて身体を曲げることで、「テ」は「あなたに」という二人称で「あなたに礼拝します」という意味になります。この合掌の行儀は、言葉は異なっても、仏教が伝わったアジア全域に広まり、今では世界の宗教者に理解されています。ただ、日本では、単にお辞儀をするのが挨拶の普通の動作で、手を合わせるの食事の前の動作として行われています。最初、海外に出て間もない頃、アジア人だからということで、顔を合わせる度に手を合わせてお辞儀してくれる友人がいたのでつられてこっちも合掌をしていた記憶があります。勿論これは東南アジアの仏教国では普通に行われていることで、争いを好まない仏教徒は「あなたに危害を加えません」、と言うことを体で表現している姿であるとも聞いたことがあります。互いに手を合わせ挨拶し合うことでさわやかな敬愛の念が通い合い、互いに人間であることを認め尊敬しあう、これほど素晴らしい人間の行為は他にない様に思うのは私だけではないと思います。

話は変わりますが、昔、妻を亡くして仕事と子ども達を養育に苦勞していた男性が「どうして自分だけがこんな辛い目に合うのか」と嘆き、他の人達のいやがることをして軽犯罪に問われた事件がありました。人間とはこれ程哀れで弱い存在なのかと思った事件でした。世界中の誰ひとりとして私を認めなくとも、私は私の道を行く、などというのは物語の主人公だけで、私たちはかくも弱く、未来を失い、耐え切れなくなった苦しみの末に「どうして私だけが」という思いの虜になり、通常理性さえも失ってしまうのです。しかし、不安と苦しみの中であって、ありのままの自分をそのまま受け容れる世界があるという仏陀の教えを聞く時、その驚きと喜びに、自ずから合掌の世界が開けて来るのです。挨拶というだけでは済まされない合掌のもう一つの意味が、ここにあります。アジアの仏教徒が仏の前で手を合わせるの、悩み苦しむ自分を無条件に受け容れてくれる世界があると教える仏陀その人を仰ぎ尊ぶ姿なのであろうと信じる次第です。合掌 渡部

Q:知り合いがパディントンでオーガニック系の和食店を営んでいます。かなり繁盛しています。最近その知り合いからフランチャイジーとして同様のレストランをニュータウンで始めないかという誘いがありました。このフランチャイズ制度とはどのようなものですか？

A:オーストラリアにおけるフランチャイズ制度は、ビジネスの運営形態の一つで、フランチャイザー(本部)がフランチャイジー(加盟店)から一定の報酬を受け取る見返りに、ビジネスモデル、ブランド、レシピ、ノウハウ、原材料仕入れルート等を提供し、運営のサポートを行う仕組みです。オーストラリアでは飲食業、美容業、サービス業など多様な業種でフランチャイズが展開されています。最も有名なフランチャイズとしてマクドナルドやセブンイレブン等があります。フランチャイズ制度の一番基本的な原則は、フランチャイジーの法人格はフランチャイザーから独立しているため、双方、それぞれのビジネス運営に関する責任は負わないということです。(ただし、フランチャイジーのFair Work Act違反行為をフランチャイザーが黙認しているような場合には、フランチャイザーがその責任を負わせられる場合があります。)

オーストラリアでは、フランチャイズ運営にFranchising Code of Conductという法令が適用され、フランチャイザーはフランチャイジーに対して透明性を持った情報提供が義務付けられています。

フランチャイザーとフランチャイジーの間に、フランチャイズ契約が結ばれ、ブランドの使用条件、フランチャイザーに対するロイヤリティの支払いや、フランチャイズグループ全体のマーケティングコスト負担の有無、店舗運営の指針、フランチャイザーによるマーケティング支援、教育・運営マニュアルの提供、フランチャイズ期間、解約方法など、さまざまな条件が明記されます。

フランチャイジーは、確立されたブランドやビジネスモデルを利用することで、比較的容易に市場に参入できるというのがフランチャイズ制度のメリットです。他方、Franchising Code of Conductがあるとはいえ、フランチャイザーの中にはそのメリットを誇大に説明し、多額な入会金やロイヤリティをフランチャイジーからせしめるという悪質な事件も多数発生しています。フランチャイジーの責任として、フランチャイザーとの関係や契約内容を十分に理解し、自身のビジネスが持続可能かどうかを検討する必要があります。一般的に、フランチャイズ契約はかなりフランチャイザー有利に書かれていますので、締結前にこの分野を専門とする弁護士に相談することをお勧めします。

●今月の表紙 Kalbarri WA

オーストラリアの海で撮影をしていると、かなりの確率でイルカを眼にするが、そんな時はしばしば見入ってしまう。船に乗れば、時に一緒に泳いでくれることも多い。シドニー湾をスピードの出ない小舟で渡っている時でさえ、横に並んで楽しそうにジャンプしている姿を見かけたりする。釣りの際にイルカが来てしまうと、周囲の魚は皆いなくなってしまうのだけれど、その姿はなんとも楽しげで憎めないものだ。群れを成して波に乗り、先頭を入れ替えながらスピーディに進むその愛らしい姿は、世の中のストレスが馬鹿らしくなるくらいに、おおらかで自由だ。

Aki/小野一秋 フォトグラファー/CMディレクター/AKIPANオーナー
Website : kazuakiono.com Bakery : akipan.com.au Instagram : aki.akipan



編集後記

▼先日、久しぶりに友人が遊びに来ました。日本に数年住んだことがあるオーストラリア人で日本語も流暢に話せます。3年前、超有名IT企業の仕事が決まりシアトルに行ってしまったが、アメリカでの生活に終止符を打ち、いつの間にやら日本に移住していました。妙高高原のスキー場まで10分という場所に100万円！で一軒家を購入し、自宅や庭のDIY、日本各地のあまり知られていない観光地等を紹介するYouTuberになっていました！先日チャンネルを教えてもらった時にはフォロワーが5000人位でしたが、見る見るうちに1万人を超えてきました。こちらのチャンネルなのでお暇な時に覗いてみて下さい。

<https://www.youtube.com/watch?v=5PqASdCATXw>

今までもYouTubeは見ていましたが、彼の登場でますます視聴時間が増えてしまいそうです。それにしても100万円で一軒家を買えるって、衝撃的です！



シドニー日本クラブ役員

名誉会長	徳田 修一(在シドニー日本国総領事)
相談役	Chalker 和子
会長	渡部 重信
副会長	Costello 久恵
副会長	水越 有史郎
理事	阿部 直子
理事	斉藤 なお子
理事	Hodgkinson 恭子
専門理事	林 さゆり(親睦の会会長)
専門理事	Murn 薫(編集委員会編集長)
専門理事	Costello 久恵(シティ校代表)
専門理事	小柳 淳子(ダンダス校代表)
専門理事	水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表)
事務局	松隈 由紀子(事務局長)・Richter 幸子(会計)
監事	岩佐 はずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査)
クラブ代表	シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信)
	JCSフラアロハ(Gault 良子)
	ソフトボール部(安達定儀 ^{さだのり})
編集委員会	マーン薫(編集長)・渡部重信・水越有史郎
	西牟田佳奈・佐藤 薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐
	坂口 潤・斉藤なお子・大塚るる・松下友紀



投稿原稿募集！

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んだ感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、マーン薫編集長宛に、またはJCS事務局宛に、Email(k.murn@jcs.org.au)か郵送にてお送りください。

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052(9時~18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org(松隈由紀子)まで。

会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。
ぜひ、ご利用ください。



Japan Club of Sydney

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting
Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000
Phone: (02) 9223-7448
E-mail: info@taxjp.com.au
新規顧客に特典
JCS会員の皆様のタックス・リターン申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

日本ブレンセンターオーストラリア (NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070
Phone: 0404-027-407
Email: yamaguchi@nbca.com.au www.nbca.com.au
担当: 人材 加藤、ビザ・翻訳 山口
ビザ・市民権の申請、オーストラリアの出国許可、移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただいております。皆様のご連絡をお待ちしております。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool Street, Sydney 2000
Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com
Website: http://fullofbooks.com.au
シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べる嬉しい店内在庫8万点をご用意しています。買い取りも随時受付中。
JCS会員の方へは、本・CD・DVDのお買い上げを5%特別割引致します。JCS年会費支払いのコピーをご提示下さい。(セール商品や化粧品など一部除きます、ご了承下さい)

そらまめ

Email: classes@soramame.com.au
www.soramame.com.au
Mobile: 0402-961-907
そらまめは、マクロビオティックのクッキングクラスや個人の献立プラン、コンサルテーションも承ります。JCS会員の方には、クッキングクラスとコンサルテーションの費用から1名様\$10割引をいたしますので、お申込みの際にお知らせください。お申込み、お問合せはウェブサイト、またはEmailでお気軽に♪

本誌広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(掲載できるアートワーク)を、メールか郵送で、jcs@japanclubofsydney.orgまたはPO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横18cm×縦27.0cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00(月額)	\$ 132.00(月額)
1 / 2 ページ	横18cm×縦13.2cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00(月額)	\$ 77.00(月額)
1 / 3 ページ	横18cm×縦8.6cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00(月額)	\$ 55.00(月額)
1 / 6 ページ	横8.7cm×縦8.6cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50(月額)	\$ 33.00(月額)

広告を申し込む際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、完成された広告(正しい広告サイズで、読みやすく仕上がったアートワーク)を、事務局宛に郵送かメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。
※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。
※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

会費納入 料金 支払方法

- 会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合
小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」をお願いいたします。
郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057
- 会費納入届または広告原稿を郵送またはメールで送り、会費を銀行振込する場合
振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。
お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。
振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156